

平成17年度 事務事業評価表					
〔様式1〕					
記入年月日	平成17年4月22日			記入者	内線 756-1555
部 名	生涯学習部	課 名	横山公民館	課長名	塩谷 茂
事務事業名	横山地区運動会				
予算上の事務事業名	公民館活動費横山公民館				
1 総合計画における位置づけ	施策コード		15110		
基本目標	「学びあいあたたかさのある福祉文化都市」をめざして				
政 策 名	第5章 いきいきとした生涯学習社会をつくります				
基本施策名	第1節 生涯学習の推進				事業開始年度
施 策 名	第1施策 生涯学習機会の充実				昭和63年以前 ▼
2 実施根拠及び関連法令・条例等					
社会教育法第22条					
3 個別計画の概要			概要		
計画名	横山公民館振興計画（体育・レク活動）		・スポーツを通して健康づくりを進め、住民相互の親睦・連帯を推進するとともに、スポーツに親しむ層の拡大を図る		
計画年次	17	年度～	21	年度	
4 事業形態の区分 啓発・広報・イベント ▼					
5 事業概要					
(1) 事業の目的（何のために行うのかまたはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）		
地区運動会委託 地域住民が、スポーツ・レクリエーションに親しむ機会を設け、事業を通して健康づくりや、交流、親睦を図る場とする。			館区内住民		
(3) 平成16年度事業の内容（活動）・・・いつ、どのような方法で実施した内容（活動）なのか。					
9月12日（日）横山小学校校庭を借用して実施 各自治会や公民館関係団体等から選出されたメンバーで実行委員会を組織し、種目の選定から準備、当日の運営までを行う。 内容は、横山地区運動会として、子どもから高齢者までが楽しく参加できる種目を取り入れ、自治会、老人会、子ども会の対抗競技や自由参加種目などを実施した。					
6 関連・類似事業や他市の状況					
市民健康まつりは、主に健康の維持増進を目的とした事業だが、地区運動会と類似しているところもある。					
7 事業費の推移 [単位：千円]					
	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業費	130	104	99	90	90
一般財源	130	104	99	90	90
受益者負担金	0	0	0	0	0
その他の特定財源	0	0	0	0	0
人件費の合計	1,807	1,756	1,326	1,326	1,326
事業コスト合計(a)	1,937	1,860	1,425	1,416	1,416
8 事業効率・・・（複数の事業で構成されている場合は、その中の主たる事業）					
主たる事業名	地区運動会			対象名称(単位)	参加者数(人)
年 度	平成14年度(決算)	平成15年度(決算)	平成16年度(決算見込)	平成17年度(予算)	平成18年度(見込)
事業コスト(主たる事業)	1,937	1,860	1,425	1,326	1,326
対象数	2,000	1,800	2,000	2,100	2,100
単位あたり経費(円)	969	1,033	713	631	631
前年度比		1.07	0.69	0.89	1.00

9 活動指標・・・実施した内容（活動）の数値化						
指標名 (単位)	参加人数(人)		指標式と指標の説明	目標に対する参加者の割合		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	2,000.0	1,800.0	2,000.0			
目標	2,100.0	2,100.0	2,100.0	2,100.0	2,100.0	
目標達成度	0.95	0.86	0.95			
10 成果指標・・・対象と意図の達成度を表す指標						
指標名 (単位)	館区内住民参加率(%)		指標式と指標の説明	館内人口に占める参加者の割合		
	平成14年度	平成15年度	平成16年度	平成17年度	平成18年度(目標)	
実績	14.5	13.1	14.5			
目標	15.0	15.0	15.0	15.0	15.0	
目標達成度	96.7	87.3	96.7			
11 個別評価						
(1) 妥当性の評価 [A:妥当である・B:妥当性に課題がある・C:妥当でない]						
A	<input type="checkbox"/>	法令等により実施することが義務付けられている。				
	<input type="checkbox"/>	法令等に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	公益性が高い、または必需性が高い事業である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。				
(2) 有効性の評価 [A:有効である・B:有効性を高める余地がある・C:有効でない]						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。				
	<input type="checkbox"/>	成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。				
(3) 効率性の評価 [効率が良い・B:効率性を高める余地がある・C:効率が悪い]						
A	<input checked="" type="checkbox"/>	単位あたりの経費は適正である。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	これ以上コスト節減の余地がない。				
	<input type="checkbox"/>	受益者負担や補助等の割合に問題はない。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	事業の実施方法や実施体制は適正である。				
(4) 民間活力の導入の可能性 [有・無]						
無	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が経費の節減に繋がる。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方が技術・知識面で優れている。				
	<input type="checkbox"/>	業務の一部または全部について、民間で実施する方がサービス面で優れている。				
	<input checked="" type="checkbox"/>	民間では実施していない、または市が実施する方が優れている。				
12 総合評価						
(1) 自動判定結果						
	[] : 良好な状態を維持する事業					
	[] : 概ね良好な状況である事業					
	[] : 見直しを行う必要がある事業					
	[] : 抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業					
(2) 担当課の課長による評価(今後の方向性)			(3) 課長の評価に関する説明			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				
13 成果の向上及び効率性を高めるための方策			14 課題として認識されたこと			
実行委員会が事業主体となり、それぞれの役員が分担して事業を実施している。今後はさらに住民主体の運営を進めていきたい。			対象者の年齢が幅広く、また、参加者が多いため、参加しても出場できる種目が少ないとの意見もあり、大勢が参加できる種目の検討が必要。			
15 二次評価						
(1) 行政評価会議による評価(今後の方向性)			(2) 二次評価コメント			
現状維持	<input type="checkbox"/>	拡充・充実				
	<input checked="" type="checkbox"/>	現状維持				
	<input type="checkbox"/>	見直し				
	<input type="checkbox"/>	廃止				